日本産科婦人科学会　周産期登録事業への参加について

当院は、日本産科婦人科学会周産期登録事業に参加しています。

1. 登録事業への参加の目的

日本産科婦人科学会周産期登録データベースは、会員所属施設で本事業の趣旨に賛同し 登録加盟した施設の全分娩に対する母体、胎児、新生児情報および分娩周辺の関連医学情報を蓄積している我が国唯一最大のデータベースです。本データベースを用いて学会あるいは研究者が様々な疾患、合併症あるいは分娩事業に対する学術調査・研究を行うことにより新たな知見が得られ、我が国の周産期領域の医療の向上に寄与することを目的としています。当院はそのような趣旨に賛同し、本登録事業に参加しています。

2. 登録の内容および匿名化処理について

当院で分娩されるすべてのかたを対象としており、それぞれの産婦さんについて、出産週数、出生体重、出生児の状況、治療経過、お母様の妊娠・分娩の状況などについて要約したデータベースを作成します。

最終的な報告は、日本産婦人科学会誌に毎年掲載されますので、どなたでもご覧になれます。データ収集・集計にあたっては、当院からのデータ送付時に母体氏名、ID 番号などの個人情報を削除し、匿名化処理を行います。また、収集された施設毎のデータを日本産科婦人科学会が再度匿名化処理後に保存蓄積しデータベース化しています。

したがって、個々のデータから施設名や個人が特定化されることはありません。

※上記登録事業参加医療機関は、日本産科婦人科学会ホームページ（http://www.jsog.or.jp/public/shisetu_number/index.html ）に概要を掲載しています。なお、研究への参加を希望されない場 合は、お手数ですが主治医にお伝えいただきますようお願いいたします。